

議会改革特別委員会議事日程

令和3年6月17日 基地周辺特別委員会閉会后

- 日程1 中間報告について
日程2 決算審査と議会提案について

●会議の進め方

- 委員会形式で行ったが、起立なしなどもっと自由に意見が出せるようにしてよいのでは
- テーマを絞って(例：基本計画など)決算と結び付けて意見交換したらどうか
- 1点で集中するのか幅広くやっていくのか、先に決めておいては
- テーマは正副議長、正副委員長で絞っておいて委員会に提案したらどうか
- 提案の重さを意識しながらテーマを選定する必要がある
- 協議スタート時に会派なりなんなり文書で提案してはどうか
- 事前に決特でどんな意見が出たか洗い出しが必要
- 決特では細かな部分の反対や疑問は抑えられながら認定される
各委員が持つ、その細かな部分を集めて集約していくというのはどうか

●この取り組みに対する考え方

- 決特内で執行部から明確な答弁ではない場合、事後の回答や進捗報告の機会ともなる
- 絶対にテーマを出さなければいけないというものでもない
例) R3の場合、わざわざ議会から急いで提案する必要のあるものが見当たらなかった
- 決特の審査の中で完結しておくのが基本となる
- 決算を認定した後が前提なので、その上での要望などはそれなりの中身が必要
- あくまで決特内での審査内容を翌年度予算に反映させるものであって、
審査内容以外の意見は通常の議員提案・議会提案の手順で行うべき

これまでの会議のまとめ (R3/1/20 の会議資料)

- 決算特別委員会審査終了
 - ↓ (会派での意見調整) 会派内で合意することで新たな意見がなくなる。
- 決算特別委員会意見集約
 - ↓ (両常任委員長・決特委員長・議長で協議) 機関を順序良く通過する。
 - ↓ (議員全員協議会) 決議の場ではないが、全員いる場で総意を得る。
 - ↓ (議会運営委員会) 議長提案とする決議案とし、この場で議決する。
- 本会議

次回開催 令和3年7月 日 (時から)